



令和2年10月15日
水管理・国土保全局
河川環境課

公共越境力養成塾“KAWAREL MIZBERING CAMPUS”を開講！

～水辺は変わる！人で KAWAREL！～

ミズベリングは、これまで水辺(MIZBE)という公共空間を活かす取り組みや人々との輪(RING)を拡げてきました。

これらの取り組みでは、河川管理者や沿川自治体のみならず、市民団体や民間企業等の水辺を愛する人々(ミズベリスト)が官民の境界を越えて主体的に関わる行動力、つまり「公共越境力」が成功の最大の秘訣と言えます。

そこで、ミズベリングのスペシャリストが「公共越境力」のノウハウを未来のミズベリストと存分に分かち合い、新たな水辺(MIZBE)のリノベーション(R)が全国各地で進行(ING)することを目指し、WEB講座 公共越境力養成塾“KAWAREL MIZBERING CAMPUS”を開講します。

【募集概要】

1) 募集対象

かわまちづくりなどの水辺空間の活用に取り組む意欲のある市区町村、都道府県、国や市民団体、民間企業の方(別紙-1参照)

2) 定員

約50名(※定員を超える場合は、参加理由により選考します。)

3) カリキュラム

「水辺のまちづくり」「水辺のつながり」「水辺とあんしん」の3つの視点を取り入れた講義や質疑応答、グループセッション、グループ代表者による発表等を実施予定(別紙-2参照)

4) 参加費

無料

5) 申し込み方法

下記HPよりお申込みください。

・KAWAREL MIZBERING CAMPUS ウェブサイト (<http://kawarel2020.mizbering.jp/>)

6) 募集期間

令和2年10月15日(木)～11月2日(月)

7) その他

○本WEB講座の開講プレオープニングイベントを10月22日(木)に開催します。

(<https://fb.me/e/81w0a1A71>)より視聴可能です。(別紙-3参照)

○本WEB講座の講義等は全てWEB配信します。受講者以外の方も視聴できます。

問合せ先

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 課長補佐 熊木、河川環境教育係長 堀江
TEL : (03)5253-8111 (内線 35432・35433) 直通 (03)5253-8447 FAX (03)5253-1603

1. 目的

ミズベリングは、これまで水辺(MIZBE)という公共空間を活かす取り組みや人々との輪(RING)を拡げてきました。

これらの取り組みでは、河川管理者や沿川自治体のみならず、市民団体や民間企業等の水辺を愛する人々(ミズベリスト)が官民の境界を越えて主体的に関わる行動力、つまり「公共越境力」が成功の最大の秘訣と言えます。

そこで、ミズベリングが培った「公共越境力」を未来のミズベリストと存分に分かち合い、新たな水辺(MIZBE)のリノベーション(R)が全国各地で進行(ING)することを目指し、WEB講座「公共越境力養成塾“KAWAREL MIZBERING CAMPUS”」を開講します。

2. 参加要件

- ① 市区町村・都道府県・国、市民団体、民間企業の方で、以下のいずれかの取組に意欲があること。
 - (ア) 2～3年以内にかわまちづくりなどの取組を行う予定もしくは、検討している方
 - (イ) これまで水辺空間を活用しているが、活用に伸び悩みを持っている方
 - (ウ) 新しい知識を吸収し、前向きに水辺空間を含めた公共空間の課題を解決しようとする意欲がある方。
- ② 各受講者が、本スクールの全カリキュラム(課題の作成を含む)への参加が可能であること。
- ③ 受講に必要となるオンライン会議ソフト等のインストールが可能なパソコンもしくはタブレット・スマートフォン端末及びインターネットに接続できる環境、オンラインでの双方向コミュニケーション環境(WEBカメラ、マイク等)を準備できること。(原則オンライン講座となるため、パソコンもしくはタブレット端末での参加を推奨)
- ④ 指定するSNSサービスを登録していただけること。
- ⑤ 受講にあたっては所属部署の長の了承を得ること。

3. 受講の流れ

Facebook機能を活用し、動画の視聴、オンラインワークショップなどを行う。

初回はグループ毎にオンラインオリエンテーションを行う。各回の講義では、オンラインでライブ参加し、グループ毎に、講師によるライブ配信を視聴後、10分程度のグループミーティングの時間を設け、振り返りやディカッション、課題の提示などを行う。(なお、やむを得ずライブ参加できない場合は、後日編集した動画の視聴も可能とする)

受講を通して「今後の水辺空間や公共空間活用をどのように取組むか」について発表を行う予定。

4. カリキュラム・スケジュール（予定のため、変更場合があります）

別紙—2のとおり

5. 課題について

- ① 気づきノートの作成—受講を通して気づいたことをノートにつける
- ② マイ・パラダイムシフトを作成—社会状況の変化を自分なりに整理する
- ③ グループワークにおける課題は後日発表

6. 定員

約50名（※定員を超える場合、参加申込理由により選考を行います。）

7. 参加費

参加費用は無料ですが、現地参加に係る交通費・宿泊費等は各自負担となります。

（現地参加の機会の有無については現時点では未定です）

8. 申込方法

Facebook ページ (<https://fb.me/KawarelMizberingCampus>) あてに、必要事項（氏名／年齢／性別／所属・役職／Kawarel Mizbering Campus への参加申込理由、意気込み）記入の上、メッセージをお送りください。

締め切り：11月2日（月）

なお、事務局からの Facebook アカウント宛の返信メッセージを持って申込完了となります。詳細は、KAWAREL MIZBERING CAMPUSウェブサイト (<http://kawarel2020.mizbering.jp/>) をご参照ください。

9. 問合せ先

ご不明点がございましたら、以下までご連絡ください。

<講義内容・参加要件>

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 課長補佐 熊木、河川環境教育係長 堀江

TEL：(03)5253-8111（内線 35432・35433）

(03) 5253-8447（夜間）

FAX (03) 5253-1603

<申し込み、その他のご質問>

「公共越境力養成講座」事務局

ミズベリング事務局 岩本・滝澤

メール：<https://m.me/KawarelMizberingCampus>

公共越境力養成塾（KAWAREL MIZBERING CAMPUS）カリキュラム案

別紙－2

日付	DAY	タイトル	時間	所用時間	講義タイトル	登壇者
10月22日	DAY0 概要編	プレ・オープニングイベント 越えていけ！立場の壁 ＜公共越境力とはなにか？ ミズベリングにチャレンジする仲間 たちを大募集します＞	17：00-18：45	2h	越えていけ！立場の壁 公共越境力とはなにか？	水辺総研 代表取締役 岩本 唯史（ミズベリングディレクター） 株式会社グランドレベル 代表取締役 田中 元子 NOSIGNER株式会社 代表取締役 太刀川 英輔 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 河川環境保全調整官 波多野 真樹
11月12日	DAY1 導入編	KAWAREL をはじめよう ＜公共越境力を身につけるための 秘訣を伝えます。＞	13：30-15：30	3h	開講オリエンテーション	水辺総研 代表取締役 岩本 唯史（ミズベリングディレクター）
					世界を変える、小さな成功体験	ミズベリングやかわまちづくり、まちづくりに関して小さな成功体験を積み上げてきた 公務員 水辺総研 代表取締役 岩本唯史（ミズベリングディレクター）
					グループセッション	-
11月17日	DAY2 現場編	最強のチームのつくりかた ＜公共越境力と立場を超えたチーム編成と は？＞	13：30-15：30	2h	最強のチームのつくりかた	長門湯本温泉まち株式会社 エリアマネージャー 木村 隼斗 長門市役所 観光課兼やきとり課 松岡裕史 水辺総研 代表取締役 岩本 唯史（ミズベリングディレクター）
					クラスルーム	-
12月上旬	DAY3 現場編	俺がやらなきゃ誰がやる ＜公共越境力と実践していく意志が宿ると ころ＞	13：30-15：30	2h	俺がやらなきゃ誰がやる	天野裕+岩ヶ谷充（特定非営利活動法人 岡崎まち育てセンター・りた） 株式会社グランドレベル 代表取締役 田中 元子 水辺総研 代表取締役 岩本 唯史（ミズベリングディレクター）
					クラスルーム	-
12月中旬	DAY4 応用編	知られざるSDGsと水辺の関係 ＜自分ごとにしていただく必要があるSDGsの 目標とミズベリング＞	13：30-15：30	2h	知られざるSDGsと水辺の関係	博報堂DYホールディングス CSRグループ推進担当部長 川廷昌弘 株式会社S-COP 代表取締役社長 山名清隆（ミズベリングプロデューサー） 水辺総研 代表取締役 岩本 唯史（ミズベリングディレクター）
					クラスルーム	-
1月中旬	DAY5 応用編	防災を変えた男の仕事術 ＜面白い仕事のつくりかたとは？＞	13：30-15：30	2h	防災を変えた男の仕事術	NOSIGNER株式会社 代表取締役 太刀川 英輔 水辺総研 代表取締役 岩本 唯史（ミズベリングディレクター）
					クラスルーム	-
1月下旬	DAY6 総合課題編	自分で考えてみる。 越境力養成WS ＜やらされるを超えて自ら、楽しく、やり たくなることへ＞	13：30-16：30	3h	クラスルーム	-
					どうなの？流域治水	瀧健太郎（滋賀県立大学准教授） 中村圭吾（土木研究所河川生態チーム上席研究員／自然共生研究センター長） 水辺総研 取締役 滝澤 恭平（ミズベリングディレクター） 水辺総研 代表取締役 岩本 唯史（ミズベリングディレクター）
					ワークショップ （テーマは後日発表）	-

KAWAREL MIZBERING CAMPUS 開講 プレオープニングイベント

越えていけ！立場の壁を！ 公共越境力とはなにか？



<https://fb.me/e/81wOa1A71>

【公共越境力養成塾 KAWAREL MIZBERING CAMPUS 開塾記念 プレオープニングイベント】

ミズベリングが新たに始める人材育成取り組みは、キャンパスという名がつけられています。

これまでミズベリングは越境力、立場を超える、連携など、他者との関係を意識させるようなキーワードをたくさん発信してきました。

今回の塾においては、もちろんインプットも大切ですが、受講生同士、受講生と先生との関係であらたな地平を切り開く、ミズベリングにチャレンジする人々による仲間づくりを目的として企画されています。

このプレオープニングでは、この養成塾でどのようなカリキュラムが組まれているかをご紹介しますほか、立場の壁、専門性の壁を超えて新しい取り組みを次々と起こすコメンテーターからミズベリングがどう見えているか、またご自身の活動に込められている視点について、お話しいただき、この時代に越境力を身につけることの意義に迫ります。

- 17:00 スタート ミズベリングの新しいチャレンジ
- 17:05 【挨拶】 KAWARELミズベリングキャンパスへの期待
- 17:15 KAWAREL MIZBERING CAMPUSとは
- 17:25 公共越境力に込めた思い
2人から公共越境力をテーマにキーワードトーク
田中元子さん（専門ってなに？公共ってなに？）
太刀川英輔さん（越境力、デザイン）
- 18:15 クロストーク
- 18:35 KAWAREL MIZBERING CAMPUS受講にあたって
- 18:45 終了

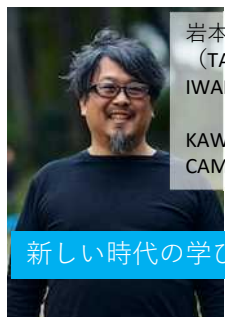


ミズベリングが公共を変える

水辺とまちづくり

水辺とつながり、あんしん

ミズベリングが公共を変える



岩本 唯史
(TADASHI IWAMOTO)

KAWAREL MIZBERING
CAMPUS 塾長

新しい時代の学び

ミズベリングプロジェクトディレクター／
(株)水辺総研代表取締役／水辺荘共同発
起人／建築設計事務所RaasDESIGN主宰。一
級建築士。水辺の魅力を生み出す活動をラ
イフワークとしている。全国の水辺の魅力
アップに奔走する



田中 元子
(MOTOKO
TANAKA)

喫茶ランドリー
株式会社GROUND
LEVEL代表取締役

専門ってなに？

けんちく体操、アーバンキャンプ、
パーソナル屋台など、都市における
人々の能動性を喚起させるため
の活動を展開。2016年～株式会社
グランドレベル代表取締役。2017
年～「喫茶ランドリー」企画運営。



太刀川 英輔
(EISUKE
TACHIKAWA)

NOSIGNER株式会社
代表取締役

デザインを開く

NOSIGNER代表。デザインストラテジ
スト。進化思想家。慶應義塾大学特
別招聘准教授。デザインで美しい未
来をつくるプロジェクトを多数実現
させ、国際的に活躍する。進化思考
による創造性教育で変革者を育てて
いる。



波多野 真樹
(MASAKI
HATANO)

国土交通省
水管理・国土保全局
河川環境課
河川環境保全調整官

立場の壁を超える

1995年建設省（現：国土交通省）入省、
2020年7月より現職。これまで防災分野の
経験が長く、現場の河川事務所におい
ても数々のプロジェクトを実施。官民の境
界を越えて水辺のリノベーションが各地
で進行することを目指す。